
平成２２年度文化庁日本語教育大会

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における 審議状況の説明

—「生活者としての外国人」に対する日本語教育の 標準的なカリキュラム案について—

日本語教育小委員会
西原 鈴子

平成２２年８月２７日

昭和女子大学グリーンホール

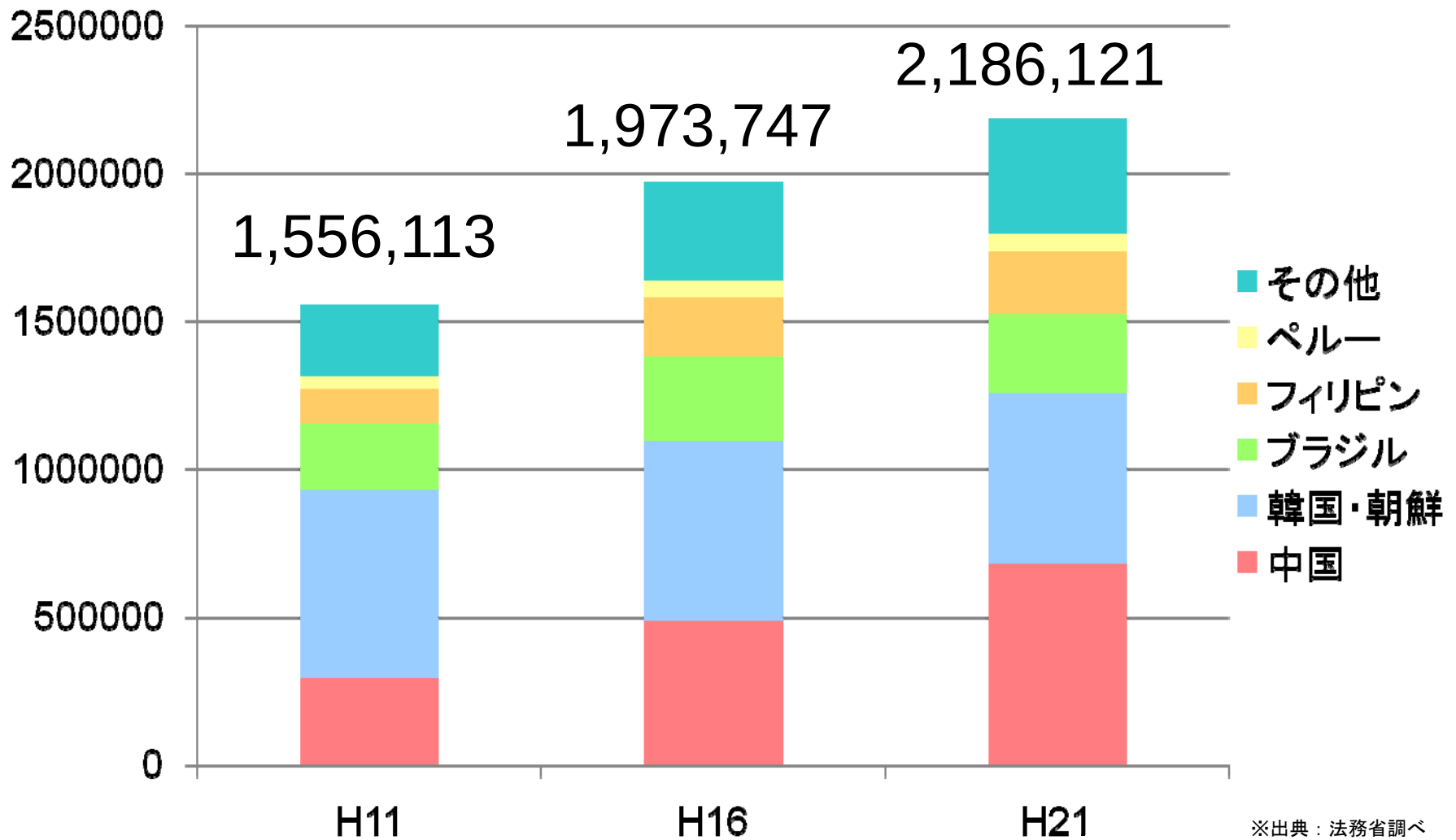


～報告の構成～

1. 背景
 2. 日本語教育小委員会とその審議経過報告
 3. 標準的なカリキュラム案
 4. 具体的な内容
 5. 今後の予定
-

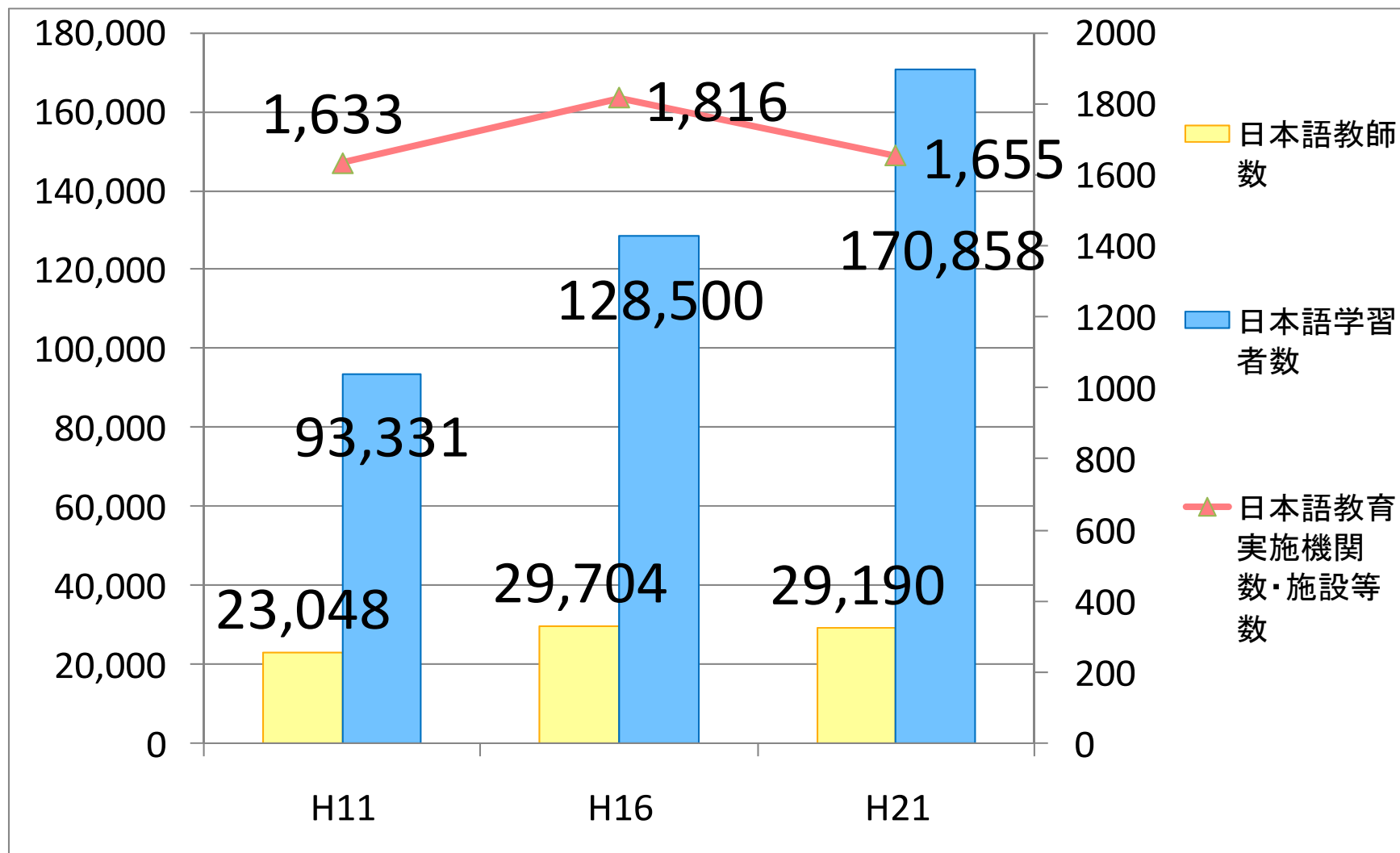


1-1 背景（外国人登録者数の推移）





2-1 背景（国内における日本語教育の現状）



※出典：文化庁「国内の日本語教育の概要」



2-3 背景（人口推計）



※出典：国立社会保障・人口問題研究所より



2－1 日本語教育小委員会とその審議経過報告

○文化審議会国語分科会日本語教育小委員会
→平成19年7月に設置

○これまでの検討事項

①体制整備・連携推進について

②日本語教育の内容の改善について
(現在も検討中)

2－2 日本語教育小委員会とその審議経過報告 2

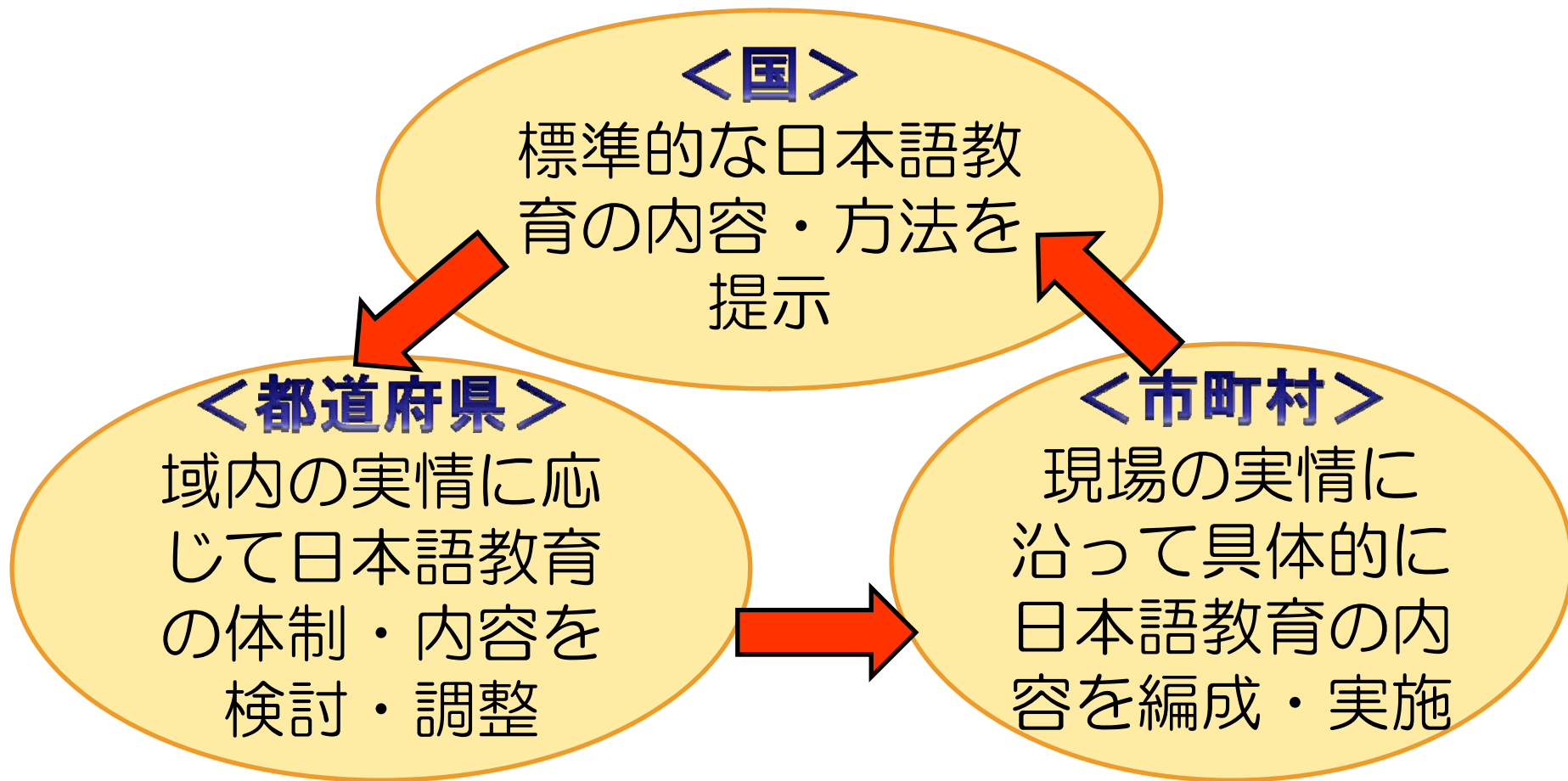
- ①体制整備・連携推進について
→国・都道府県・市町村の役割分担を明示

主体	役割分担の内容
国	日本語教育の目標及び標準的な内容・方法，体制整備の在り方，評価の方法等についての指針…
都道府県	域内の実情に応じた日本語教育の体制整備，内容等の検討・調整…
市町村	日本語教育の内容等の具体化，地域における指導者の養成…



2-3 日本語教育小委員会とその審議経過報告 3

①体制整備・連携推進について (日本語教育の内容に関する部分のみ)





2－4 日本語教育小委員会とその審議経過報告 4

標準的なカリキュラム案の開発

→日本語教育の内容の改善を目指し、

日本語教育の標準的な内容を具体的に示す



3-1 標準的なカリキュラム案（目次）

I	標準的なカリキュラム案の開発過程	}	報告書
II	標準的なカリキュラム案の内容について		
III	今後の課題		
IV	「生活者としての外国人」に対する 日本語教育の標準的なカリキュラム案	}	本体
V	標準的なカリキュラム案の活用例（実践例）		
別紙 I	情報リソース	有効に活用するための情報	
別紙 II	基礎資料	作成過程の資料	



3－2 標準的なカリキュラム案（目的）

【 1 1 ページ】

「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的

言語・文化の相互尊重を前提としながら、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り生活できるようになること



3－3 標準的なカリキュラム案（目標）

【11ページ】

「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目標

日本語を使って…

- ①健康かつ安全に生活を送ることができる
- ②自立した生活を送ることができる
- ③相互理解を図り，社会の一員として生活を送ることができる
- ④文化的な生活を送ることができる

ようにすること



3－4 標準的なカリキュラム案（構成）

【 1 1 ページ】

標準的なカリキュラム案の構成

- 1 標準的なカリキュラム案で扱う
生活上の行為の事例
- 2 生活上の行為の事例に対応する
学習項目の要素
- 3 社会・文化的情報

4－1 具体的な内容（生活上の行為の事例）

【12～13ページ】

1 標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例

- ・ 来日間もない外国人に必要な121事例
 - ①基本的な生活上の基盤を形成
 - ②安全にかかわり緊急性がある
 - ③日本語のやり取りが複雑ではない
- ・ 単位数により，時間配分の日安を表示



4－2 具体的な内容（学習項目の要素）

【14～93ページ】

2 生活上の行為の事例に対応する学習項目の要素

①能力記述

具体的な達成目標

②場面（場所，相手，状況・動機）

③やり取りの例

④機能

⑤文法

⑥語彙

⑦4技能

やり取りの例に含まれるもの



4－3 具体的な内容（社会文化的情報）

【94～98ページ】

3 社会・文化的情報

- ・ 17事例
- ・ 基本的な生活基盤を形成するため，又は安全にかかわり緊急性があるため，情報として知っておく必要があると考えられるもの



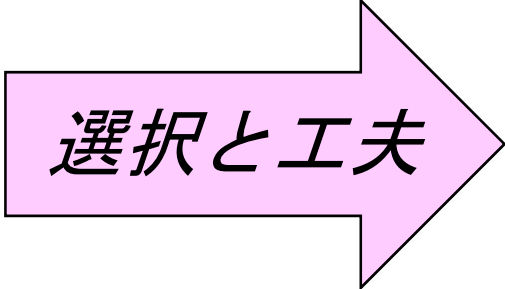
4－4 具体的な内容（まとめ）

標準的なカリキュラム案とは…

- ・自治体の日本語教育担当者を一義的な利用者として想定
- ・日本語教育のプログラムを組み立てる際の素材のリスト

4－5 具体的な内容（まとめのイメージ）

標準的なカリ
キュラム案
(素材のリスト)

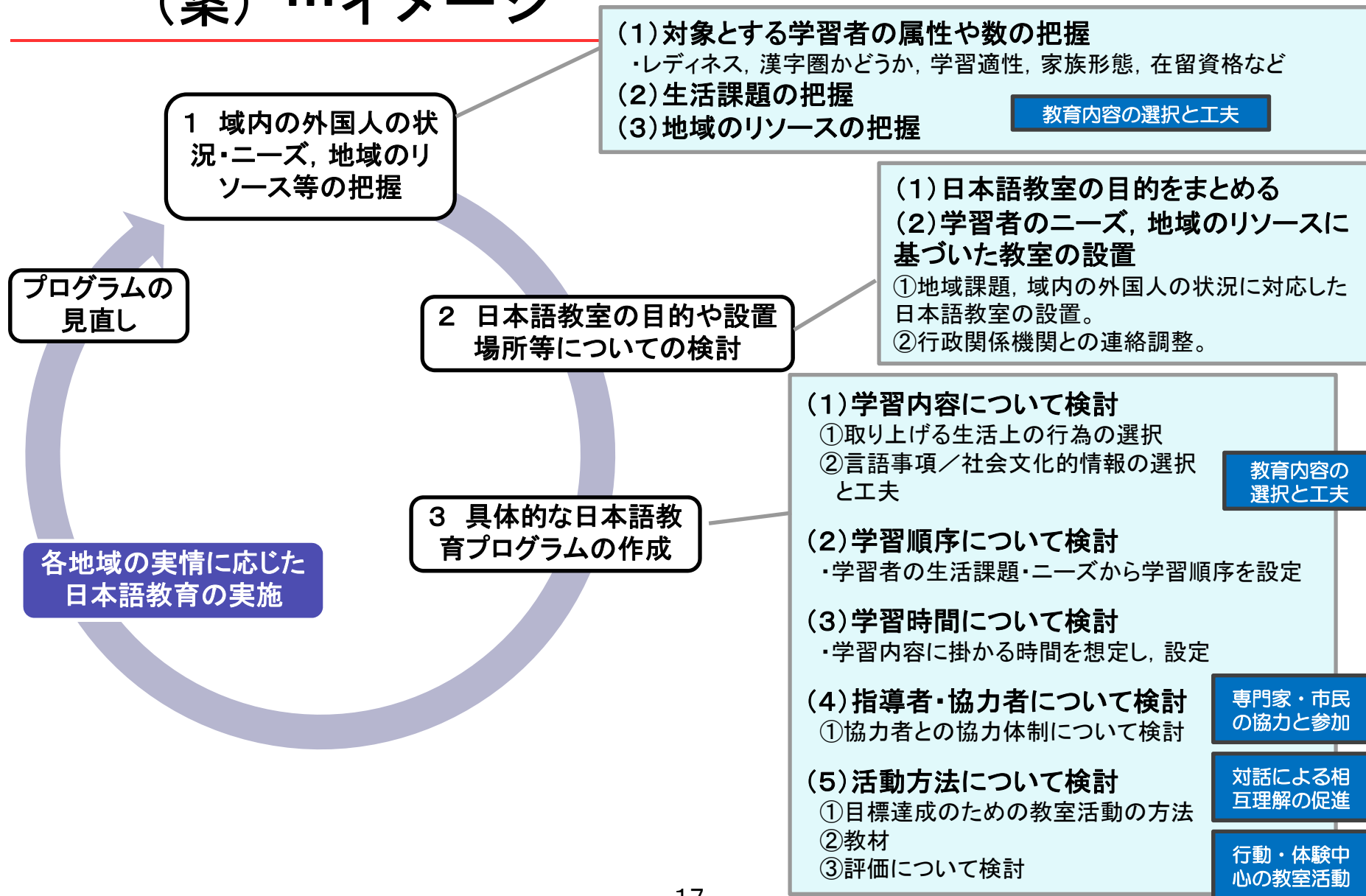


選択と工夫

具体的な日本語教育
プログラム



4-5 具体的な日本語教育プログラムの作成手順 (案) …イメージ





5－1 今後の予定（１）

日本語教育小委員会の今後の予定

- ①地域の実情・学習者のニーズに応じた具体的な日本語教育プログラムの作成方法について検討
- ②教材例の作成
- ③日本語能力の評価について検討



5－2 今後の予定（2）

標準的なカリキュラム案で 「今後の予定」を先取りしている部分

・指導方法

→ V 標準的なカリキュラム案の活用例（実践例）
【99ページ～107ページ】

・活用方法

→ 別紙Ⅰ 情報リソース
【109ページ～112ページ】



生活上の行為の全体像

- ・ 別紙Ⅱ 基礎資料

- 生活上の行為の分類一覧【1 1 9 ページ】

- 生活上の行為の事例の整理
【1 2 1 ページ～1 5 4 ページ】